※令和４年度以降入学生用

学校番号	1203

令和８年度　地歴公民科

教科	地歴公民	科目	多文化研究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世界の諸地域の生活や文化を知り、日本の文化との違いを理解する科目です。
・生徒の主体的な授業への取り組みを重視します。
・各自で調べ、互いに発表し、討論するなど意見発表の態度が求められます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・世界各地の食文化を知ると共にそれを通して、世界の各地域の地理・経済・政治名なども総合的に理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
・世界の諸地域の生活や文化を知ることで、自らの文化との違いについて考えながら調べ学習やグループでの討論を通して、自身の意見や考えを述べることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・自らが関わる文化について関心をもって、その文化が抱える課題などに主体的に取り組もうする姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	・食生活を中心に日本や世界の文化についての基本的な知識を身につけている。 ・具体的な情報を得る手段として、情報機器等を活用することができている。	・諸文化について視聴覚教材を活用しながら、文化的な共通点や相違点についての考察を深め、それを他者に伝達することができている。	・様々な文化について、自らの理解や価値観の変化を自己評価し、意欲的に学習に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	世界の諸地域の生活と文化１	１．オリエンテーション ２．民族と人種 ３．言語 ４．宗教	a:世界の民族・人種、言語、宗教について理解している。 b:民族・言語・宗教についてその類似や相違を考察している。 c:周囲の環境にも目を向けようとしている。	プリント内 語句の記述	プリント内 表現の記述	振り返りシート 授業態度
	世界の諸地域の生活と文化２	１．世界の食材・料理 ２．マナーとタブー ３．社会の慣習 ４．文化の伝播 ５．食糧作物の起源と伝播	a:文化的事象について多角的に理解を深めている。 b:諸文化における慣習やタブーなどを自己の文化と比較して考察している。 c:様々な文化を知ることを通して、自分の文化を振り返ろうとしている。	プリント内 語句の記述	プリント内 表現の記述 発表	振り返りシート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

２学期	日本の文化	１．年中行事 ２．国内の食文化 ３．国際交流と国際化	a:日本の文化について情報機器等を活用しながら知識を得ている。 b：日本の文化について歴史や地域の背景を踏まえながら考察している。 c:他の文化との関係から自国の文化について主体的にとらえようとしている。	プリント内 語句の記述	プリント内 表現の記述 発表	振り返りシート 授業態度
３学期	味覚の世界と食文化	１．世界の食文化 ２．味覚と調味料 ３．食のタブーと宗教	a:世界の食文化について具体的な知識を得ている。 b:視覚教材をもとに世界の食文化に対する考察を深めている。 c:食のタブーに関心を持ちながら、様々な文化を尊重する態度を養えている。	プリント内 語句の記述	プリント内 表現の記述 発表	振り返りシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度